

=====

◆□◆◆□ 群馬産業保健推進センター メルマガ第 30 号 ◆□◆◆□
□◆□◆□ ホームページ <http://www.gummasanpo.jp/> □◆□◆□

=====

このメルマガジンは群馬産業保健推進センターのホームページに掲載された新着情報や産業保健情報を配信します。

目 次

1. メンタルヘルス対策支援センターからのお知らせ
2. 産業保健セミナー（6・7月の予定）のご案内
3. 5月のセミナー結果
4. その他関係機関の動き

メンタルヘルス対策支援センターからのお知らせ

1. 本年度から、メンタルヘルス対策支援センター事業として事業場内の「管理監督者の研修」を実施できるようになりました。労働者の状況を日常的に把握していて、職場のストレス要因を把握できる対場にある管理監督者は「ラインによるメンタルヘルスケア」の要です。そのための研修に講師を派遣しますので、是非お申し込みください。
2. 6月1日から30日は、全国安全週間準備期間です。

各労働基準監督署で安全週間説明会が開催されますが、その説明会で、労働基準監督署から貴重な時間を頂き、メンタルヘルス対策促進員がメンタルヘルス対策支援センターについて説明をさせていただきます。簡単な（時間のかからない）ご質問であれば、その場でお答えすることもできますので、よろしくお願いいたします。

産業保健セミナー（6・7月の予定）のご案内

平成22年度1年間の研修はホームページに掲載してありますが、ここでは6・7月分を掲載します。4月のカウンセリングシリーズ第1回に受講していただいた方に第2回のお誘いの電話をしたところ、「参加したいのですが、仕事が入ってしまって・・・」とおっしゃる方が何名もいらっしゃいました。皆様お忙しいでしょうが、業務に生かせる内容になっていますので、是非ご参加ください。

（1）熱中症の予防

開催日時 6月2日（水）13:00～15:00 *時間注意
会 場 群馬産業保健推進センター 研修室

講 師 中村 保子 相談員（産業医学担当）
内 容 本格的な夏が始まる前に、熱中症対策を確認しておきましょう。皆さんの職場で行っている対策や知恵についてもお聞かせください。

（２）非正規労働者の健康管理

開催日時 6月8日（火）14：00～16：00
会 場 太田市社会教育総合センター 視聴覚室
講 師 新井 政信 氏（新井労務管理事務所）
内 容 非正規労働者には、正規労働者と差別されているとの意識があり、一方正規労働者の一部には無意識のうちに差別的な言動が見られる。これがセクハラやパワハラとなり、非正規労働者の心の健康問題にいたるケースも見られる。又、これらが会社への不満となり、内部告発や事件に発展した事例もあり、企業経営上重要な課題となっている。

＊新井講師は、社会保険労務士として多方面でご活躍しており、労働条件やメンタルヘルスに関して大変知識が豊富な先生です。

（３）もう１度見直してみませんか？労働衛生

開催日時 6月10日（木）14：00～16：00
会 場 群馬産業保健推進センター 研修室
講 師 柿沼 泰明 相談員（衛生工学担当）
内 容 労働衛生三管理のうち、「作業環境管理」と「作業管理」については、事例を中心に関連した問題点を、また「健康管理」については、健康診断の事後措置と過重労働理対策について、質疑応答など全員参加で対策を考えてみたいと思います。できるだけ質問を持参して参加してください。

（４）測定機器の取り扱いと職場の改善（産業医対象 生涯 実地 2単位）

開催日時 6月17日（木）15：00～17：00
会 場 前橋テルサ 赤城
講 師 大澤 武克 相談員（衛生工学担当）
内 容 有害業務産業場所の管理には測定が不可欠です。精度を求めるよりは現状把握が第一！ 完璧な対策なんてあり得ない。小額の投資で少しでも快適な職場になるようなアドバイス。

（５）カウンセリングシリーズ編・傾聴

開催日時 6月22日（木）13：30～16：30 ＊時間注意
会 場 県庁昭和庁舎 26会議室
講 師 沼澤 文子 相談員（カウンセリング担当）
羽鳥 裕明 相談員（カウンセリング担当）
内 容 カウンセリングは理論を学んだけでは身につかないものです。繰り返しのトレーニングで身につけていくことが必要です。傾聴を理

解し、基本的なかかわり法を身につけていただくため、傾聴トレーニング、代表者形式、3人形式等を取り入れてスキルアップを図ります。

＊シリーズ3回目です。カウンセリングの第一人者のお二人の先生が担当し、時間をかけて丁寧に実技を交えながら講義します。

(6) 最近の労働衛生関係法令の動向

開催日時	7月13日(火) 14:00～16:00
会場	群馬産業保健推進センター 研修室
講師	権田 修 氏(群馬労働局 労働衛生専門官)
内容	最近の関係法令の改正や新しい通達等について分かりやすく説明します。

(7) 産業医に役立つカウンセリング(産業医対象 生涯・専門・2単位)

開催日時	7月15日(木) 15:00～17:00
会場	前橋テルサ つつじ
講師	羽鳥 裕明 相談員(カウンセリング担当)
内容	近年、企業においてメンタル不調者が増加しており、その対応として産業医にもメンタルヘルスに対しての知識とスキルが求められるようになってきました。メンタルヘルス不調者とコミュニケーションをはかる上で必要となる基本的なカウンセリング技法を学ぶとともに、実際の現場で起こっている問題などについても事例を通して学んでいただける内容となっています。

(8) 保護具の最前線

開催日時	7月21日(水) 14:00～16:00
会場	太田市社会教育総合センター 視聴覚室
講師	大澤 武克 相談員(衛生工学担当)
内容	保護具は着用しているだけでは安全・衛生の確保は難しい?ちゃんとした装着でないとかえって危険!!最新情報も入手できるかも?

(9) カウンセリングシリーズ編・傾聴理論

開催日時	7月27日(火) 14:00～16:00
会場	県庁昭和庁舎 26会議室
講師	沼澤 文子 相談員(カウンセリング担当) 羽鳥 裕明 相談員(カウンセリング担当)
内容	傾聴トレーニングはただ単にやっただけで終わらせてしまうのではなく、トレーニングを振り返り、一つ一つを確認していくことでスキルアップが図れます。相手が話した事柄だけでなく、それにどのような意味があったのかを考えるステップはカウンセリング技術向上になくてはならないものです。逐語検討などを通して結果を

振り返ると共に「自分だったらどうするか」を考えることでスキルアップを図ります。

(10) 一緒に考える製造現場における衛生管理者の役割

開催日時 7月29日(木) 14:00～16:00

会場 高崎市総合福祉センター 会議室2

講師 長井 和俊 氏(信越化学工業株式会社衛生管理者)

内容 製造現場は種々の物質を取り扱っております。作業環境測定や特殊健康診断を行うものの、一番大事なのは衛生管理者の活動です。衛生管理者とは現場を巡視し、現場の改善を説得して回るというハードな業務であり、その一端をご紹介しますながら一緒に考えます。

5月のセミナー結果

(1) 現代型うつとその対応

5月12日(水)、太田市社会教育総合センター(視聴覚室)で嶋方喜斌先生を講師に迎えて実施し、受講者は32名でした。「現代型うつ」の特徴と治療方法などを中心に、時代的背景と現代人の特性、若者の仕事観や社会性の課題や、新入社員の早期離職やコミュニケーションのあり方など幅広い対応まで解説していただきました。

「新しいタイプのうつについてこれほど詳しい研修は初めてです」「現代型うつの対応の難しさが良くわかりました」「できれば前橋・高崎でもお願いしたい」「興味のあるテーマですが、内容が多かったので事例中心のセミナーをお願いしたい」等のご意見をいただきました。

(2) 職場の有害業務の拾い出しと安全衛生対策

5月18日(火)、高崎市総合福祉センターで衛生工学担当の大澤武克相談員に講師をお願いしました。作業現場でつい見逃している有害物の危険性等を具体的に指摘し、お金のかからない効果的な対策をお話いただきました。

受講者からは「具体例があり分かり易かった」「取り入れられるところは早速取り入れたい」「今後もこのようなセミナーを継続してほしい」などのご意見をいただきました。

衛生工学担当の大澤相談員と柿沼相談員は実地相談もできますので、現場で対策に迷った時は、どうぞ声をおかけください。

(3) 特定保健指導の評価

5月19日(水)、当センター研修室で保健指導担当の佐藤由美相談員に講師をお願いしました。保健師・看護師の方が中心の研修で、専門的な特定保健指導における「評価」の行い方、評価の視点評価結果の使い方、特に個人レベルの評価の考え方と方法、集団・事業レベルの評価への活用についてお話がありました。

受講者からは「評価を行う上で参考になった」「保健指導を行うにあたりポイントがつかめた」などのご意見をいただきました。

(4) 労働衛生関係法規と関係通達の改正（産業医対象 生涯・更新 2単位）

5月20日(木)、前橋テルサで群馬労働局の権田修労働衛生専門官を講師に迎えて実施しました。定員一杯の38名の先生方に参加いただき、大盛況でした。内容は、最近の労働安全衛生関係法令の体系や最近の法改正や新しい通達についてのお話でした。

当日は飛び込みで参加していただいた先生方が多く、事務局としては、席がなくなる、資料がない、これ以上増えたらどうお断わりしようかと内心びくびくしていました。**産業医の先生方どうか事前に申し込みをお願いいたします。**（事務局はうれしい悲鳴を上げています）

(5) カウンセリングシリーズ編（かかわり技法）

5月25日(火)、県庁昭和庁舎でカウンセリング担当の羽鳥裕明相談員に講師をお願いし実施しました。羽鳥相談員のほか沼澤文子相談員・カウンセラーの佐藤美三子氏・山口佳子氏にアシスタントとして参加していただき、前半は講義、後半は3名ずつのグループに分かれてかかわり技法の実技を行いました。

受講者からは「カウンセリングまたは対話に役立つ」「シュミレーションを入れていただいたので大変良かった」「グループで実技ができてよかった」「シリーズの研修は良いです」「もっと時間が必要だった」等のご意見をいただきました。

＊シリーズ3回目は、6月22日に沼澤・羽鳥2名の講師により、より実践的な内容を予定しています。

(6) 職場における禁煙対策

5月27日(木)、当センター研修室で産業医学担当の藤田晴康相談員に講師をお願いし実施しました。「職場における喫煙の問題」「喫煙の現状」喫煙を「中毒」「依存」と捉えての治療方法等、大変参考になる内容でした。

受講者からは「新しい情報をたくさんいただいた」「職場で他の人に伝えられる」「できれば太田地区でもう1度開催してほしい」などのご意見をいただきました。

今年は、研修の「リクエスト制度」を設けましたので、ご希望があればセンターまで申し出て下さい。（ある程度的人数が揃えば再度同じ研修を開催いたします）

（研修風景の写真は当センターホームページからご覧になれます。）

その他関係機関の動き

- ＊ 平成22年度群馬産業安全衛生大会&快適職場推進大会の開催日程が決まりました。
<http://www.gummasanpo.jp/topics/H22anzeneiseitaikai.pdf>

昨年までは7月に「安全衛生大会」、10月に「快適職場推進大会」安全・衛生そ

れぞれ1回大会を開催していましたが、本年度から7月1日の本大会1回に変わりました。

表彰式等のあと、江戸家猫八氏の記念講演が予定されています。ご都合をつけてどうぞご参加ください。

(当センターも会場内にメンタルヘルス相談窓口を開催したいと考えています。)

- * 「平成21年度中における自殺者の概要資料」～警察庁生活安全局生活安全企画課～群馬県の自殺者は583名で前年に比べて15名増加しています。

http://www.npa.go.jp/safetylife/seianki/220513_H21jisatsunogaiyou.pdf

- * 「平成21年度における死亡災害・重大災害発生状況等について」～厚生労働省～

<http://www.mhlw.go.jp/stf/houdou/2r98520000006cdg.html>

- * 「平成21年度における業種別・署別労働災害発生について」～群馬労働局～

<http://www.gummasanpo.jp/topics/H21roudousaigaihasseijoukyou.xls>

- * 「平成21年度定期健康診断結果について」～群馬労働局～

<http://www.gummasanpo.jp/topics/H21teikikenkoushindankeka.xls>

- * 「じん肺法におけるじん肺健康診断等に関する検討会」報告書～厚生労働省～

<http://www.mhlw.go.jp/stf/houdou/2r98520000006bik.html>

- * 「定期健康診断における有所見率の改善に向けた取り組みの推進」のリーフレット～厚生労働省～

<http://www.mhlw.go.jp/new-info/kobetu/roudou/gyousei/anzen/dl/1003-1a.pdf>

- * 「職場における受動喫煙防止対策に関する検討会」報告書～厚生労働省～

<http://www.mhlw.go.jp/stf/houdou/2r98520000006f2g.html>

- * 平成22年度世界禁煙デー及び禁煙週間～厚生労働省～

世界禁煙デー 5月31日(月)

禁煙週間 5月31日(月)から6月6日(日)

<http://www.mhlw.go.jp/topics/tobacco/kin-en/10.html>

- * 産業看護講座短縮Nコースの講座を「山梨産業保健推進センター」で開講します。

<http://www.sanpo19.jp/>

- * 第17回日本産業精神保健学会のお知らせ

平成22年7月16日から17日に金沢市において開催されます。

http://www.jsomh.org/modules/pico/index.php?content_id=26

- * 平成22年度産業医学関係講習会(大阪会場)のお知らせ

～産業医学振興財団～（再掲）

対 象 者 日本医師会認定産業医

取得単位 生涯研修 20 単位（更新 3.0・実地 4.5・専門 12.5）

日 程 平成 22 年 7 月 17 日（土）から 19 日（月・祝）

会 場 大阪市立大学医学部（大阪市阿倍野区旭町 1－4－3）

定 員 240 名

受 講 料 30,000 円（テキスト・資料代を含む）

申込期間 平成 22 年 4 月 12 日（月）から 6 月 4 日（金）

申込・問合せ先

財団法人 産業医学振興財団 業務部振興課 専門講習会担当係

東京都港区赤坂 2－5－1 東邦ビル 3 階

電話 03-3584-5425 Fax 03-3584-5426

ホームページ <http://www.zsisz.or.jp/>

~~~~~  
今日から、全国安全週間準備期間です。

今年の安全週間のスローガンは

「みんなで進めようリスクアセスメント

めざそう職場の安全・安心」です。

安全週間の行事であっても、産業医、保健師・看護師、衛生管理者の皆さんの協力なくしては、十分な効果は期待できません。安全管理者の皆さん等と協力して安全週間に向けて準備を進めてください。

=====  
<<群馬産業保健推進センターメール配信サービス解除、変更はこちらから>>

<http://www.gummasanpo.jp/melmag/index.html>

<<このメールマガジンへのご意見・ご要望はこちらから>>

[sanpo10@gummasanpo.jp](mailto:sanpo10@gummasanpo.jp)  
=====

《発行元》群馬産業保健推進センター

電話：027-233-0026 FAX：027-233-9966